

【平成 29 年 4 月 8 日から平成 29 年 10 月 13 日までに胸腔鏡下肺切除手術を受けた患者さん方へ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

肺癌に対する胸腔鏡下肺切除*¹術後患者における術後早期 6 分間歩行距離低下に影響する要因

*1:胸腔鏡下肺切除とは、脇の下、胸の横あたりの皮膚に小さな切開（0.5cm～5cm）を置き、医療用の内視鏡カメラを胸腔という肺を守っている部分に挿入し手術を行うことです。

【研究背景・目的】

わが国における死因別死亡率の第 1 位は悪性新生物であり、部位別では肺癌が男性において第 1 位、女性では第 2 位であります。肺癌を発症される方の増加に加え、検診の普及による早期発見や、手術の低侵襲化に伴いその適応も拡大しています。また治療技術や周術期管理の進歩により死亡率や合併症は改善傾向と報告されています。

このような背景のもと、リハビリの領域においては術後合併症の予防、体力の維持、早期離床・早期退院を目的とした周術期リハビリテーションの実施が求められ、呼吸理学療法、運動療法の重要性が高まっています。

肺癌切除術に伴う肺の縮小により呼吸機能や体力は低下することが、明らかとなっています。体力の低下は社会復帰を控えた患者様にとって重要な事項であり、リハビリスタッフは術後の状態を術前と比較評価し、社会復帰へ向けた指導をすることが必要といえます。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間：平成 29 年 12 月 19 日から平成 29 年 12 月 13 日
- ・対象：平成 29 年 4 月 8 日から平成 29 年 10 月 31 日までに胸腔鏡下肺切除手術を受けた患者さん

※対象除外：消極的縮小手術を受けた方、術前・術後入院中のいずれかで体力

評価を実施できなかった方、良性腫瘍・転移性腫瘍であった方

- ・取得情報：年齢、性別、BMI(肥満度を表す体格指数)、既往歴、喫煙指数(喫煙本数×喫煙年数)、呼吸機能検査(努力性肺活量、一秒量、一秒率、肺年齢、換気障害分類)、術前治療(放射線療法、化学療法) 肺癌進行度(Stage分類)、術式、アプローチ方法、切除範囲、手術時間、出血量、胸腔ドレーン留置日数、術後合併症、在院日数、術後リハビリ実施日数、術前・術後の6分間歩行試験結果(総歩行距離、試験前後のBorgスケール、試験中の最大心拍数、試験中の最小SpO₂)、術前・術後の膝伸展筋力、術前の吸気筋力、患者様のカルテにある経過、リハビリ経過

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化(データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること)を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 リハビリテーション部 井本 俊之

【問い合わせ先】

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3-83

飯塚病院 リハビリテーション部 永光 涼

TEL：0948-22-3800(代表)